

理工学研究所・研究開発機構研究発表会

Annual Joint Meeting of ISE and RDI of CHUO UNIV.

日 時	2017年12月1日(金)	
	15:30~16:30 ポスター展示(自由見学) *15:30~ Coffee Hour	16:30~18:00 ポスターセッション(発表者全員参加) *17:00~ Light Meal
共 催	中央大学理工学研究所・中央大学研究開発機構	
場 所	中央大学後楽園キャンパス3号館10階 大会議室(31008号室)	
発表方法	ポスター展示及びポスターセッションにより発表を行います。	
参 加	参加無料。ご自由にお入りください。	
問 合 せ 先	中央大学研究支援室 TEL(03)3817-1602・1678 / FAX(03)3817-1677	

◇17:00 ご挨拶 ◆理工学研究所長 鎌倉 稔成 ◆研究開発機構長 築山 修治	◇18:00 ご挨拶 ◆理工学研究科委員長 樫山 和男
--	--------------------------------

● 共同研究第1類

	研究代表者	所属	研究テーマ
1	加藤 俊一	経工	感性ロボティクス環境による共生社会基盤技術の研究
2	幡野 博之	人間	粉粒体を用いた加熱・冷却型身体刺激装置開発と健康維持効果の定量的評価
3	片山 建二	応化	ソフトマターの分子間相互作用伝搬の観測
4	船造 俊孝	応化	超臨界混合流体を用いたキラル吸着分離過程のモデル化とパラメータ決定
5	芳賀 正明	応化	プロトン共役電子移動に基づくレドックス型蓄電池の構築

● 共同研究第2類

	研究代表者	所属	研究テーマ
6	松本 浩二	精密	オゾンマイクロバブル含有水連続製造システムの実用化研究
7	中村 太郎	精密	スマートデバイスを用いたハプティックインターフェースの開発
8	小松 晃之	応化	長期備蓄可能な人工酸素運搬体の開発と先進医療への応用
9	國井 康晴	電気	遠隔管理運用のためのソフトウェア及び Cognitive Tele-Operation の検討
10	橋本 秀紀	電気	モバイル機器を含むユビキタス電力網の構築および運用に関する研究

● プロジェクト研究

	研究代表者	所属	研究テーマ
11	山田 正	都市	気候変動による河川・水環境への影響解明と適応策に関する研究 ~ベトナム Cau 川を例として~

● 研究開発機構

	研究代表者	研究テーマ	ユニット責任者
1	檜山 為次郎	オキシアルキニル基への <i>anti</i> -ヒドロアリアル化によるベンゾシロール合成	石井 洋一
	南 安規		
2	久徳 康史	Methodological temporal stability of model for consumer conceptualization of menu items in a Japanese Italian family restaurant chain	檀 一平太
3	秋山 哲男	超高齢社会における集約都市づくりとインフラ整備	鹿島 茂
	丹羽 菜生		
4	後藤 岳久	多点水位計測システムを用いたリアルタイム水面形・流量推算手法	福岡 捷二
5	竹村 吉晴	跳水を伴う河川横断構造物周辺流れの準三次元解析法の研究	
6	福田 朝生	高精度 Euler-Lagrange カップリングによるコンクリート製排砂バイパストネルの摩耗推定モデルの開発	
7	田端 幸輔	鬼怒川平成 27 年 9 月洪水における氾濫流挙動と水害リスク軽減策	
8	小滝 翔平	Error-Prediction LDPC 符号におけるチェックビットとテーブルサイズの削減	竹内 健
9	池田 富樹	ナノ構造制御による新しい高分子光機能材料の創出	芳賀 正明
	宇部 達		
	小澤 寛晃		
10	角田 篤泰	法令工学に基づく法令作成・検証の基盤構築	福原 紀彦
11	辻井 重男	法令工学に基づく法令作成・検証の基盤構築	
12	笠井 由紀	単細胞性緑藻 <i>Coccomyxa</i> 属における選択マーカー遺伝子の繰り返し使用を可能にする遺伝的方法の開発	小池 裕幸

2016 年度に理工学研究所で行われた共同研究・プロジェクト研究および研究開発機構の研究発表です。RA 研究発表会も同時開催いたします。お気軽に会場までお越し下さい。